

2015年度 日本泌尿器科学会 (JUA)/欧州泌尿器科学会 (EAU) 交流プログラム

2015 JUA/EAU Resident Programme 参加報告

竹 中 政 史 (藤田保健衛生大)

この度、The JUA/EAU Resident Programme の支援を受け、平成 27 年 3 月 20 日から 3 月 24 日にスペインのマドリードで開催された European Association of Urology 30th Anniversary Congress に参加させていただきました。今回、私にとっては初となる EAU Annual Congress への参加であり、多くの期待と不安がありましたが、とても充実した学会となりました。

初日には Joint Session of the EAU and JUA があり、EAU と JUA の演者による講演があり、2 日目からは本格的に学会が始まり、基礎研究から臨床まで幅広く多くの発表がありました。また、Live Surgery もあり国際学会ならではの体験をする事もできました。特にロボット支援の術式における発表や討論は多く、今まででは考えられないような術式なども現実のものとなってきている事を実感しました。本邦でもロボット支援での術式は増加し、その適応範囲も拡大してきています。我々のような若手泌尿器科医にとっても、ロボット支援での手術に積極的に関わっていく事が必要であると実感しました。また、The Resident Programme の一環でもある各国の選ばれた若手泌尿器科医による懇親会も刺激的な経験となりました。

今回、このような貴重な経験をさせていただく機会を与えてくださった JUA、EAU の皆様、私を推薦していただいた白木先生、その他多くの関係者の皆様にこの場を借りて厚く御礼を申し上げます。今後の The JUA/EAU Resident Programme、ならびに JUA、EAU の発展を心より願っております。

